

最高峰オンサイト記録メディア抹消サービス

障がい者就労支援 ソリューション

マイナンバー対応

このサービスはHDDやCMT(3590等),DLT,LTO,DAT72(QIC),各種DAT等のバックアップテープやCD,DVD,ZIP,MO,FD,CF,USB,SSD等の各種電子記録メディアを最高峰のデータ消去複合破壊するマイナンバー対応出張(オンサイト)データ抹消サービスです。

最高機密データ抹消は物理的に破壊することが、アメリカ国防総省(DoD5220.22M)や国家安全保障局(NSA)の指針(ガイドライン)で求められています。

日東造機株CrushBoxシリーズは防衛省/検察/警察をはじめとした官公庁のデータ消去指針やマイナンバー対応(機能破壊証明書発行)のデータ抹消サービスです。

CrushBox



DB-60HB-WH,DB-50PRO,MB-20Ⅲ,HDB-20V,HMB-20,DB-10, PB-15,DB-wagon

マイナンバー制度でのデータ消去の概要

データの消去証明が必要です！

個人番号もしくは特定個人情報ファイルを消去、電子媒体などを廃棄する場合は、消去または廃棄した記録を保存することが必要です。

これらの作業を委託する場合には、委託先が確実に消去または廃棄したことを証明書などで確認するよう求めています。

(Crush Box用 破壊証明書発行トレースアドオンCDソフト DB-AOS2)

* オプション



データ消去の手段が定められています！

特定個人情報などが記録された書類や機器、電子媒体などを廃棄する場合、復元不可能な手段を採用して、専用のデータ消去ソフトウェアの利用、物理的な破壊などを求めています。中小企業にも、特定個人情報等を消去・廃棄したことを確認するよう求めています。



障がい者就労支援 ソリューション

マイナンバー制度、最高峰プロフェッショナルデータ消去複合機による出張データ抹消サービスに対応。

ITセキュリティサービスの一環として、IT機器処分時の企業データ漏洩防止を目的とした、PC・携帯電話・スマートフォン・記憶媒体などのソフトウェアデータ消去・磁気消去・物理破壊を行っております。

NSA/DoD※1の物理破壊規格に準拠した「V字破壊」は、政府機関、外資系企業、政治団体、研究機関、医療機関、教育機関など、よりセキュアな物理破壊を希望される各機関・企業様のご要望にお応えいたします。またマイナンバー制度にも対応した破壊作業証明書（別紙）の発行もいたします。

※1 NSA:アメリカ国家安全保障局 (NSA:National Security Agency)

※2 DoD:アメリカ合衆国防務省 (DoD:United States Department of Defense)



1. HDD米国式物理破壊の概要

国家機密を扱うNSAやDoDでは、使用済のIT機器処分におけるサニタイズに関して厳格な基準※1,2が定められています。

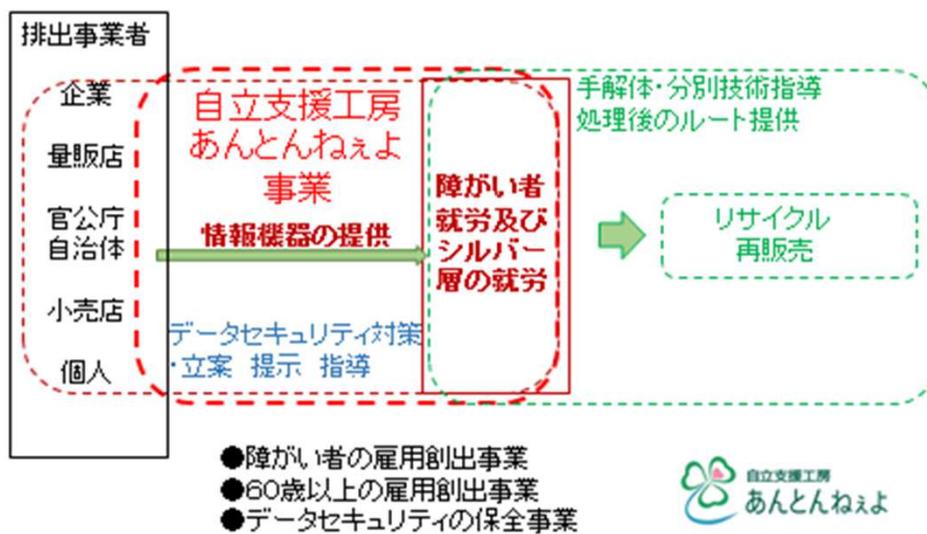
物理破壊は内部プラッタを損傷、変形させることを強く推奨されております。



姉妹施設 非営利活動法人自立支援工房「あんとんねえよ」による米国(DOD/NSA)に準拠したCrushBoxシリーズ全種による出張記録メディア破壊サービスのご案内

廃棄情報機器のデータ消去と資源リサイクル事業の提案概要

情報のゆりかごから基場まで…そして再生。



<製造元>

日東造機株式会社

〒297-0029 千葉県茂原市高師585
TEL 0475-26-5361 FAX 0475-27-4660

<東京ショールーム>

〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-4-10
ホームページ <http://www.nittoh.co.jp>
問合せ先: 唐鎌 karakama@nittoh.co.jp

発行日: 2016/03/11

販売リセラー (代理店)